

週間アエラ 2010.07.12 号

2 段目 1 行目及び 2 行目「33.33 グラム、合計 99.99 グラム」は「33.33 キログラム、合計 99.99 キログラム」です。週間アエラ誌上は訂正済みですが、この決定稿前の原稿では訂正されていません。

# 安心の投資は、私たちの生活から スタートできるものを

躍進する中国経済。その中心地、上海で開かれている2010年上海国際博覧会。私も6月に訪れました。徐々に入場者数も増え始め、一番人気の中国館に入館するのは至難の業。日本館も人気で私のときは、3時間半並んでようやく入ることができました。その万博会場に中国印鈔造幣総公司が発行する「万博ゴールドバー」が登場しました。純度99・99%のバー(金地金)三

本セット。それぞれ33・33グラム、合計99・99グラム。古来から中国に伝わる想像上の神聖な鳥、鳳凰と「2010」がデザインされています。

金は中国でも、信頼できる財産として非常に人気があります。また海外で暮らす華僑の人たちにとっては何かあったときに、金以外に頼れる財産はないという認識が強いようです。

金の魅力の第一は、その希少価値です。よく例えて紹介されるのは、今まで人類が発掘した金の総量は50メートルプール3杯半、約16万5千トン。これからの採掘可能量は50メートルプール1・5杯分とも言われています。つまり将来も希少価値が続くということ

です。

魅力の二番目は、美しさです。その輝きは女性ならずとも魅了されています。さらに、どのような化学反応によっても品質の劣化が少ないと言われています。このことも大きな魅力のひとつです。

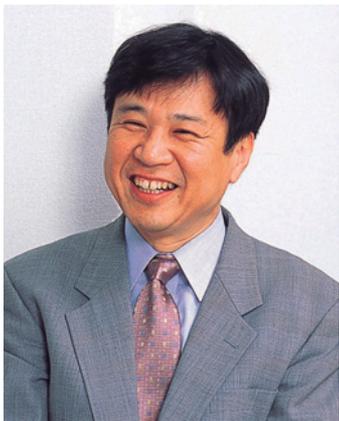
けるものは、身近だと私は考えています。第一に金投資は私たちに理解しやすい投資です。買った金の価格より高くなれば利益が生まれ、低くなれば損失が出ます。ただ単純にそれだけの仕組みです。金融の仕組みを勉強したり、日々刻々と変わる経済情勢を毎日見続ける必要もありません。通常の私たちの生活の時間の中でできるのが、金投資です。

身近さの第二点目は、手軽な金額からスタートできること。さらにその時々のお金で投資が続けられることです。金の購入は5グラムの金地金から販売しているところもあり、投資価格約2万円以下でスタートできます。また、投資単位を100グラムからの金地金として、販売会社でもミニスポット購入として1万円以上、1万円単位の金額指定取引で投資できるものもあり、生活の余裕度に合わせて無理なく金投資を続けていきます。

## 堀 浩司

経済ジャーナリスト・  
ファイナンシャルプランナー  
阪南大学講師

ほり・ひろし／わかりやすいお金や税金、身近な経済の話を中心にテレビ、ラジオに数多く出演。その他、新聞各紙でも記事の執筆を担当。阪南大学でも講師を務めており、実務でつちかわれた分かりやすい経済評論は、辛口ながらソフトな語り口で好評。



貴金属販売会社によっては月額3千円程度からの純金積立を扱っている

ところもあります。純金積立で確実に金投資額、つまり金投資量を増やしていく。そして、金価格が安くなったとき、あるいは生活資金に余裕があるときには、まとまった金額で直接金を購入する。投資金額をその時々々の生活余裕度に合わせてできるのが、投資を長続きさせ、確実に投資量を増やしていく秘訣です。

金投資以外にも私たちの生活感覚から投資できるものがあります。コモディティと言われる売れる原油や金、小麦やとうもろこしといった農産物など商品に投資するものです。コモディティ投資初心者には、コモディティETFがおすすめです。投資のポートフォリオが組み合わせた商品が投資信託となり上場されているものです。

私たちの投資の一番は、安心。そのためには私たちが理解できる仕組みの投資であり、生活の中から無理することなく続けられる投資でなければなりません。